

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅢ（Seminar Ⅲ）		
ナンバリングコード	E31203	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 応用レベル ゼミナール
単位数	4	配当学年 / 開講期	3 年 / 通年
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002630	クラス名	山内ゼミ
担当教員名	山内 勝義		
履修上の注意、 履修条件	何事に対しても興味を抱き、常に新しい発見をしようという意欲を持ってください。 自分の考えに固執せず、視野を広く持つことを心がけてください。 失敗しても、いつまでもクヨクヨせず、上手に気持ちを切り替えるようにしてください。		
教科書	特にありませんが、状況に応じて複数の書籍を紹介し、使用します。		
参考文献及び指定図書	本田亮「僕が電通を辞める日に絶対伝えたかった79の仕事の話」(大和書房)、ちきりん「自分のアタマで考えよう」(ダイヤモンド社)、電通Bチーム「ニューコンセプト大全」(KADOKAWA)、阿部広太郎「それ、勝手な決めつけかもよ?」(ディスカヴァー・トゥエンティワン)、阿部広太郎「待っていても、はじまらない。」広告論、ブランド学、ビジネスソリューション基礎、ビジネスソリューション応用、経営学入門、経営学総論		
関連科目			

○基本情報		
授業の目的	人から教えられたことを単純に記憶したり、回答テクニックを覚えるといったことではなく、自分で疑問に思ったことや興味を覚えたことについて、自分なりに努力しながら考えてみる習慣を付け、社会で生きるチカラを身につけることを目的とします。	
授業の概要	自分の立場からの情報発信や要求だけではなく、その情報や要求を受ける相手側の立場からも同じ物事を見て、課題や解決策を考える習慣をつけるタネを提供します。 物事を両側面から見て考える習慣を見に付け、ゼミ生間で議論・発表してください。 地域社会へも積極的に出かけ、皆で色々な発見をしたいと思います。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習等形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」
地域志向科目	カテゴリー II : 地域での体験交流活動を教育内容に含む科目	
実務経験のある教員による授業科目	山内 勝義(やまのうち かつよし) 1983年より2015年まで広告会社の電通に勤務し、広告主に向き合う最前線にて、チームリーダー(プロデューサー)として大手広告主のコミュニケーション戦略の策定・実施に携わって来ました。また、広報作業や危機管理作業、不祥事対応の実務経験も豊富です。 老親の介護のために電通を早期退職後、日本の典型的な中小企業に5年間に亘って勤務し、東証1部上場企業と中小オーナー企業双方の働き方の違いも実体験しており、本授業に豊富な実務経験を活かします。	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	何事に対しても興味を抱き、常に新しい発見をしようという意欲を持つことができる			20点
【知識・理解】	物事の細かな点を見るのではなく、大きく物事を捉えて本質を把握する努力ができる			25点
【技能・表現・コミュニケーション】	自分の考えに固執することなく視野を広く持ち、チームメンバーとのコミュニケーションを上手に取ることができる			25点
【思考・判断・創造】	物事を常に両側面から見て考え、論述することができる		30点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
授業への参加、受講態度、発言を重視します。 チームメンバーとの関わり方、コミュニケーションの取り方を重視します。 物事の本質を捉えようとする努力を、特に重視します。 提出物については、後日、個別にフィードバックを行います。	
S:単位を取得するために達成すべき目標を、はるかに超えている A:単位を取得するために達成すべき目標を超えている B:単位を取得するために達成すべき目標に達している C:単位を取得するために達成すべき目標に近づいている	

○その他	
・わからないことは、その都度、もしくは、研究室、メール等で積極的に質問してください。 ・やって欲しいことがあれば、リクエストしてください。 なるべく対応するよう努力します。 ・講義内容については、理解度や習熟度によって、内容を変更する場合があります。	
・毎日の生活の中でも、新しい発見はあります。 何事にも興味を持つようにしてください。 ・自分が自由にできる時間は、自分で創るものです。 積極的に自由時間を創る努力をしてみてください。 ・社会の変化を体感するために、積極的に街歩きをして、色々なことを感じてください。 但し、コロナ対策は充分に！ ・何かを選ぶ時に、初めてのものを選んでみる冒険をしてみてください。(初めてのお店、食べ物、何でも良いです) ・小さなノート(メモ帳)を常に持ち歩き、気になったこと、思いついたこと等、すぐにメモする習慣をつけてください。	

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名 担当教員	ゼミナールⅢ（Seminar Ⅲ） 山内 勝義	授業コード	E002630
学修内容					
1. ゼミナールⅢの概要説明 ゼミ研究と就職活動の進め方について、概要の説明。 また、ビジネスソリューションコースの卒業までに履修すべき単位数とその内容の説明。					
予習		前期の履修登録について、コピーして持参する。			約2時間
復習		卒業までに必要な単位数を再確認する。 また、卒業・就職に向けての自分の計画を作る。			約2時間
2. 卒業論文のテーマ選びについて 卒業論文の研究テーマの立て方や調べ方について学ぶ。					
予習		各自の研究テーマの候補を考えてくる。			約2時間
復習		自分が立てた研究テーマの優先順位と計画を立てる。			約2時間
3. 研究テーマの作成ーグループ① 各自研究テーマについて調べてきたことを1人、もしくは1グループ15分で発表を行う。 発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により調査内容を深めていく。					
予習		発表する人は発表資料を作成する。 それ以外の人は、自分のテーマについて調べ学習を行う。			約2時間
復習		発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。 発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
4. 研究テーマの作成ーグループ② 各自研究テーマについて調べてきたことを1人、もしくは1グループ15分で発表を行う。 発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により調査内容を深めていく。					
予習		発表する人は発表資料を作成する。 それ以外の人は、自分のテーマについて調べ学習を行う。			約2時間
復習		発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。 発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
5. 研究テーマの作成ーグループ③ 各自研究テーマについて調べてきたことを1人、もしくは1グループ15分で発表を行う。 発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により調査内容を深めていく。					
予習		発表する人は発表資料を作成する。 それ以外の人は、自分のテーマについて調べ学習を行う。			約2時間
復習		発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。 発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
6. 研究テーマの作成ーグループ④ 各自研究テーマについて調べてきたことを1人、もしくは1グループ15分で発表を行う。 発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により調査内容を深めていく。					
予習		発表する人は発表資料を作成する。 それ以外の人は、自分のテーマについて調べ学習を行う。			約2時間
復習		発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。 発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
7. 研究テーマの作成ーグループ⑤ 各自研究テーマについて調べてきたことを1人、もしくは1グループ15分で発表を行う。 発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により調査内容を深めていく。					
予習		発表する人は発表資料を作成する。 それ以外の人は、自分のテーマについて調べ学習を行う。			約2時間
復習		発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。 発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
8. ビジネス基礎講座① 社会人の心構えと求められる能力について学ぶ。 職場や地域社会で多様な人と関わりながら、仕事をするときに必要な社会人としての心構えや、社会人基礎力について学ぶ。					
予習		社会人に求められる能力について考えてくる。			約2時間
復習		社会人基礎力についてまとめる。			約2時間

○授業計画		科 目 名 担当教員	ゼミナールⅢ（Seminar Ⅲ） 山内 勝義	授業コード	E002630
学修内容					
9. ビジネス基礎講座② 人生に対する考え方と意味について学ぶ。 自分が目指す生き方・働き方について考えたことを書いてみる。					
予習	自分が目指す生き方や働き方について考えてくる				約2時間
復習	自分が目指す生き方や働き方について考えたことをまとめて、発表の準備をする				約2時間
10. プレゼンテーション演習① 自分が目指す生き方や働き方について考えたことについて、皆に対してプレゼンテーションする。 各自5分。					
予習	自分が目指す生き方や働き方について考えたことをまとめて、発表の準備をする				約2時間
復習	人のプレゼンテーションで得た気づきを忘れないように復習する				約2時間
11. プレゼンテーション演習② 自分が目指す生き方や働き方について考えたことについて、皆に対してプレゼンテーションする。 各自5分。					
予習	自分が目指す生き方や働き方について考えたことをまとめて、発表の準備をする				約2時間
復習	人のプレゼンテーションで得た気づきを忘れないように復習する				約2時間
12. 自分の将来を描く エントリーシート(履歴書)を作成してみる。エントリーシートは、就職活動にも使用できます。 自分の長所・短所、大学生活で力を入れたこと、卒業論文のテーマ等についても書いてみる。 自分に足りない点や、将来に向けて取得すべき資格等の目標があれば書いてみる。					
予習	エントリーシートに書くべき内容について、特に、自己PRについて書くことを準備をする。				約2時間
復習	エントリーシートで時間内に書くことができなかった点については宿題とするので、仕上げる。				約2時間
13. 面接演習① 就職面接の演習を行う。 人の面接風景を見て、気づきを得る。					
予習	面接で自分がアピールしたい点をまとめてくる。				約2時間
復習	面接演習で得た学びを復習し、体得する。				約2時間
14. 面接演習② 就職面接の演習を行う。 人の面接風景を見て、気づきを得る。					
予習	面接で自分がアピールしたい点をまとめてくる。				約2時間
復習	面接演習で得た学びを復習し、体得する。				約2時間
15. ビジネス基礎講座③ インターンシップについて、その意義や受け入れ側の思いについて学ぶ。					
予習	インターンシップについて、概要を把握しておく。				約2時間
復習	具体的なインターンシップ受け入れ先について調べてみる。				約2時間
16. 夏休み中の活動計画 夏休み中の活動計画を、各自記載して提出する。					
予習	夏休み中の活動計画を考えてくる。				約2時間
復習	夏休み中の活動計画を実行する。				∞

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	ゼミナールⅢ（Seminar Ⅲ）	授業コード	E002630
	担当教員	山内 勝義		
学修内容				
17. 後期の行動計画 ゼミ活動と、就職活動についての確認。				
	予習	後期の履修登録について、コピーして持参する。		約2時間
	復習	卒業までに必要な単位数を再確認する。卒業・就職に向けての自己計画も再確認し、必要に応じて修正す		約2時間
18. 卒論に必要な先行研究の調査について 一般的に、研究では、過去の先人の蓄積へ自身の貢献を加えることも必要とされる。 先行研究をどのように調べればよいのか、どのように整理していけばよいかの説明を行う。				
	予習	自分の卒論のテーマに関する論文を1本ダウンロードしてくる。		約2時間
	復習	先行研究を調べることが出来るサイトを実際に使用してみる。		約2時間
19. 先行研究の調査―グループ① 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。 各自15分で発表を行い、質疑応答や今後の方向性の調整を行う。				
	予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の方は、自分の先行研究について調べ学習を行う。		約2時間
	復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。		約2時間
20. 先行研究の調査―グループ② 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。 各自15分で発表を行い、質疑応答や今後の方向性の調整を行う。				
	予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の方は、自分の先行研究について調べ学習を行う。		約2時間
	復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。		約2時間
21. 先行研究の調査―グループ③ 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。 各自15分で発表を行い、質疑応答や今後の方向性の調整を行う。				
	予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の方は、自分の先行研究について調べ学習を行う。		約2時間
	復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。		約2時間
22. 先行研究の調査―グループ④ 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。 各自15分で発表を行い、質疑応答や今後の方向性の調整を行う。				
	予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の方は、自分の先行研究について調べ学習を行う。		約2時間
	復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。		約2時間
23. 先行研究の調査―グループ⑤ 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。 各自15分で発表を行い、質疑応答や今後の方向性の調整を行う。				
	予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の方は、自分の先行研究について調べ学習を行う。		約2時間
	復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。		約2時間
24. 自分の将来を描く Part2 エントリーシート(履歴書)の見直しを行う。エントリーシートは、就職活動にも使用できます。 自分の長所・短所、大学生活で力を入れたこと、卒業論文のテーマ等についても見直して書いてみる。 自分に足りない点や、将来に向けて取得すべき資格等の目標があれば見直して書いてみる。				
	予習	エントリーシートに書くべき内容について、特に、自己PRについて書いたものを見直してくる。		約2時間
	復習	エントリーシートの修正が時間内にできなかった点については宿題とするので、仕上げる。		約2時間

○授業計画	科 目 名	ゼミナールⅢ（Seminar Ⅲ）	授業コード	E002630
	担当教員	山内 勝義		
学修内容				
25. プレゼンテーション演習① 最近のニュースで気になったことをまとめ、それについて自分の考えで論評する。 発表時間は各自5分、質疑応答3分。				
	予習	最近のニュースで気になったものを調べ、自分の意見をまとめ、発表の準備をしてくる。		約2時間
	復習	人のプレゼンテーションで得た気づきを忘れないように復習する		約2時間
26. プレゼンテーション演習② 最近のニュースで気になったことをまとめ、それについて自分の考えで論評する。 発表時間は各自5分、質疑応答3分。				
	予習	最近のニュースで気になったものを調べ、自分の意見をまとめ、発表の準備をしてくる。		約2時間
	復習	人のプレゼンテーションで得た気づきを忘れないように復習する		約2時間
27. グループディスカッション演習① グループディスカッションの演習を行う。 他のグループのグループディスカッション風景を見て、気づきを得る。				
	予習	2年生の時にやったグループディスカッションを思い出したり、インターネットで様子を事前に調べてくる。		約2時間
	復習	グループディスカッションで得た学びを復習し、体得する。		約2時間
28. グループディスカッション演習② グループディスカッションの演習を行う。 他のグループのグループディスカッション風景を見て、気づきを得る。				
	予習	前週のグループディスカッションで得た学びを復習しておく。		約2時間
	復習	グループディスカッションで得た学びを復習し、体得する。		約2時間
29. 外部講師との意見交換 企業の方をお招きし、情報交換や意見交換を行う。				
	予習	外部講師の企業情報や人物について、事前に調べておく。		約2時間
	復習	外部講師の話から得た学びを整理し、復習する。		約2時間
30. 外部講師との意見交換 企業の方をお招きし、情報交換や意見交換を行う。				
	予習	外部講師の企業情報や人物について、事前に調べておく。		約2時間
	復習	外部講師の話から得た学びを整理し、復習する。		約2時間
31. SPI演習 PCを使って、実際にSPIをやってみる。				
	予習	SPIの問題集を予習してくる。		約2時間
	復習	PCでの手順の確認や解けなかった問題の復習を行う。		約2時間
32. 春休み中の活動計画 春休み中の活動計画を、各自記載して提出する。				
	予習	春休み中の活動計画を考えてくる。		約2時間
	復習	春休み中の活動計画を実行する。		∞